

住まい **i n g** 便り 9月号

Event News

富士宮市 M 様邸 健康に暮らす家

入居後4年が過ぎた富士宮市のM様宅へ、夏真っ盛りの8月の昼時に伺いました。新築当時はご夫婦だけのお住まいでしたが、昨年待望のご長男が生まれ、子育てに追われる毎日が続いているそうです。玄関前で、ご家族の記念写真を撮らせていただきましたが、寝起きのお子さんは少しご機嫌斜めの様子です。



M様が健康に暮らす上で一番大切にしているのが、快適な睡眠を毎日続けることです。温湿度変化に敏感なご主人は、夏場などで少し温湿度が上がるだけで敏感に起きてしまいます。その為、一日を通じての温湿度管理出来る事が必須です。入居当時はリビングのエアコン1台だけで家中を空調していましたが、猛暑日が続くとさすがに2階の寝室も快適でない夜があり、主に除湿の為に寝室にエアコンを取付けました。



そのせいか、今年の猛暑にも夏バテすることなく快適に暮らせたことと笑顔で仰っていました。このM邸が、政府が発行する「健康維持増進住宅」の事例集に採用されました。「CASBEE」というシステムで評価された結果が記載されておりますので、これから家を作る方にとっても参考になるかと思えます。大手住宅会社から我々の様な地場工務店まで共通のモノサシで計っている面白い本です。**貸出希望の方はご遠慮なく問い合わせを！**



ピックアップ ☆日本の住宅ってどうなるの？

最近、TVCMなどでよく見聞きする「スマートハウス」という言葉ですが、実はスマートハウスの考え方が結構昔からあるんです。1980年代のアメリカで、家電や設備機器を情報化配線等で接続し、生活者のニーズに合わせたサービスを行ったのが始まりです。日本でもホームオートメーションやテレコントロールシステムなどが一時流行しました。電話でエアコンや給湯器などを遠隔操作するシステムです。2011年の東日本大震災後の電力不足などをきっかけに注目されたのが、エネルギーの「見える化」です。家中のエネルギー使用量がわかるHEMSの導入は、飛躍的に伸びています。日本政府の目指す将来像としましては、消費エネルギー以上に省エネ&創エネする家作りです。現在でも、新築はもとより既存の住宅にも補助金を交付し、エネルギー消費の少ない家作りを推し進めています。今後は当社でも提案している「太陽光」「太陽熱」「地中熱」「風力」などの自然エネルギーを利用し、エネルギーコストの少ない住宅が一般的になるでしょう。

省エネ&省マネーのこと ☆太陽熱温水器でエコしましょ。

太陽熱温水器と聞きますと、屋根の上に大きなパネルがあってお風呂場に専用の水栓が付いていて・・・と言うのも今は昔、6月に中古住宅を購入しリフォームを完成させたY邸では、最新式の太陽熱温水器をお庭に設置しました。2重になった真空ガラス管の中の銅管が太陽熱で暖められ、タンク内に貯めた水と直接熱交換するので効果抜群です。更に給湯器に直接接続出来ますので、お風呂だけでなく、キッチンや洗面所など家中でゼロエネのお湯が使えます。夏は給湯に使うガス代が月1000円以下も充分可能です。畳2畳分のスペースがあれば、お庭にも設置可能で、メンテナンスも簡単な最新式の太陽熱温水器のご紹介です。



完成見学会のご案内

自然素材に囲まれた終の棲家が完成しました

10/12sat.13sun.14mon.

AM 10:00 ~ PM 5:00

場所：駿東郡清水町久米田

当日のお問合せ 090-1783-5296 (齊藤)



家で暮らす時間が長くなるので、ゆったりとした暮らしを送りたい。壁には北欧漆喰・和室には高級土佐和紙を、床材には木目の美しい桧材を etc、ひとつひとつの素材にこだわり、家中が天然素材の香りに包まれる居心地の良い住まいの完成です。温熱バリアフリーも快適さの秘訣です。一台のエアコンで空気をゆっくりと回し、家中の温度が一定に保たれ夏も冬も快適に過ごすことが出来ます。

税金・資金計画・不動産売買・建物のプランや構造など『住まいの何でも相談』を随時開催中。



Green & Sustainable

中西工務店

<http://www.nakanishicc.co.jp>

〒410-0058 沼津市沼北町 1-9-19

TEL 055-921-8877 FAX 055-924-1987

office@nakanishicc.co.jp

編集責任者 専務 川崎 誠